年間授業計画　新様式

高等学校　令和　6　年度（　3　学年用）　教科：　国　語　　科目：言語文化

教　科：　国　語　　科　目：　言語文化　　単位数：　1　単位

対象学年組：　第　3　学年　A　組　～　B　組

教科担当者：　（　A　組　：　　）　（　B　組　：　　）

使用教科書：　（『新編　言語文化』大修館書店　　）

教科　国　語　　の目標：

【知識及び技能】　生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語文化を継承するものとして、適切かつ効果的に表現する能力を身につけるようにする。	言語感覚を磨き、思考力や想像力を向上し、表現の基本を身に着けるようにする。	進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	ことばと出会う 【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れている筆者のものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈することができるようにする。 ・「書くこと」　自分の知識や体験の中から適切な題材を決め，集めた材料のよさや味わいを吟味して，表現したいことを明確にできるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味をもち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心をもとうとする態度を養う。	●　季節の言葉と出会う ・日本で受け継がれてきた自然観や美意識について、筆者の主張をとらえる。 ・季語に興味をもつとともに、日本独特の自然の味わい方について、自分の考えを深める。		○	○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。［(1)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れている筆者のものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。［B(1)イ］ ・「書くこと」　自分の知識や体験の中から適切な題材を決め，集めた材料のよさや味わいを吟味して，表現したいことを明確にしている　［A(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味をもち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心をもとうとしている。	○	○	○	3
	定期考査 答案返却									2

1学期	表現を味わう 【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価することができるようにする。 ・「書くこと」において自分の体験や思いが効果的に伝わるよう，文章の種類，構成，展開や，文体，描写，語句などの表現の仕方を工夫することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味をもち、作品の構造を理解しようとする態度を養う。	●　とんかつ ・登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・語り手の役割や場面の展開に着目し、作品の構造を理解する。		○	○	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。［B(1)ウ］ ・「書くこと」において自分の体験や思いが効果的に伝わるよう，文章の種類，構成，展開や，文体，描写，語句などの表現の仕方を工夫している。［A(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味をもち、作品の構造を理解しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査 答案返却								2
2学期	古文に親しむ 【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができるようにする。 ・時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解することができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができるようにする。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとする態度を養う。	●　古文への招待 いろは歌 ・古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。 ・受け継がれてきた古文を音読し、響きやリズムを味わう。			○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。［(1)ア］ ・時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。［(2)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。［B(1)イ］ ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。［B(1)ウ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとしている。	○	○	○	5
	定期考査 答案返却								2

2学期	漢文に親しむ 【知識・技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができるようにする。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組もうとする態度を養う。	● 訓読のきまり ● 格言 ・漢文の訓読のきまりについて理解する。 ・漢語・漢文と我が国の言語文化の関係について理解を深める。			○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。［(2)ア］ ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。［B(1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査 答案返却									2
3学期	文化を見つめる 【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができるようにする。 ・「書くこと」において自分の体験や思いが効果的に伝わるよう，文章の種類，構成，展開や，文体，描写，語句などの表現の仕方を工夫することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本のデザインについて筆者の主張を読み取ることに興味をもち、デザインをとおして日本文化の特色について自分の考えを深めようとする態度を養う。	● ほどほどのデザイン ・日本のデザインに見られる独特の感性について、筆者の主張を読み取る。 ・デザインをとおして、日本文化の特色について自分の考えを深める。		○	○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。［B(1)ア］ ・「書くこと」において自分の体験や思いが効果的に伝わるよう，文章の種類，構成，展開や，文体，描写，語句などの表現の仕方を工夫している。［A(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本のデザインについて筆者の主張を読み取ることに興味をもち、デザインをとおして日本文化の特色について自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	5
	定期考査 答案返却									2
										合計 35